

1月

お父さん・お母さん・生徒さんへ・・・

山本学習塾からのお知らせ

No.117

R3年12月25日

2022年の始まりです。1年はあっという間に過ぎていきますが、みなさんは5年後、10年後の自分を想像したことはありますか？未来の自分はどこにいて何をしているのか。おそらく幸せな生活をしている姿を思い浮かべるでしょう。でも、そうなりたいと思うだけでは実現できません。未来の自分を決定するのは、現在の自分の行いです。道は常につながっています。毎日を大切に、限られた時間を自分の将来のために使いましょう。

☆1月の予定☆

- 1/1 (土)～2 (日)：正月休館
- 1/7 (金)：通常授業開始
- 1/10 (月)～12 (水)：休塾
- 1/13 (木)～19 (水)：塾内テスト
- 小学生は漢字、中学生は英単語の100題テストを行います。配布した範囲表でしっかり練習して満点を目指しましょう

2022年スタート

あと数日で2022年になります。来年こそはと思うことがあるでしょう。その気持ちを1年間継続させるのは簡単ではありません。しかし、目標に向かって努力し続けられる人が、夢を叶えられる人間です。成果は一朝一夕で出てくるものではありません。初心を忘れることなく1年を過ごしてみましょ。

★今村先生のつぶやき★

もうすぐお正月ですね。みなさんの「お正月」といえば、「お年玉」「お餅」「初夢」「羽根つき(古)」などたくさんあると思いますが、「初詣」も学生に、特に受験生には大切な行事と言えるでしょう。「最後の最後は神頼み」とあるように、転がした鉛筆が正解で止まるよう神様にお願いしておくのも、受験対策のひとつかもしれません。

日本の神様たちは極めて人間的な感情をお持ちだそうで、神社の中で無礼な行いをして怒りを買くと、お願いどころか罰が当たってしまいます。基本的に神社の参拝には特別な決まりはないようですが、できるだけご利益があるお参りができるように、正しいやり方を知っておくのは大切です。

鳥居のくぐり方や参道の歩き方、手水舎の作法などは、周りの人たちに迷惑をかけないように、調べて覚えておきましょう。気になるお賽銭の額は、高ければ願いが叶いやすくなるということはないそうです。少なくともいいので、感謝の気持ちを込めてお納めしましょう。手を合わせたら、心の中で名前と住所を名乗るのが良いそうですよ。

願い事と言っても「〇〇に合格しますように」などのお願いはあまり意味がないそうです。参拝とは、神様に感謝を述べて、これからも見守っていただくお願いをする場なので、「いつもありがとうございます」「元気に過ごせています」「合格できるようにがんばりますので見守ってください」というように、感謝9割、願望1割くらいの気持ちで。お守りやおみくじは参拝のあとにしましょう。もしおみくじで悪い結果が出て大丈夫です。「今が一番悪い時で、これから良くなっていく」という意味なので、前向きに考えて運気が上がることを楽しみに待ちましょう。

また、氏子・氏神という考え方があります。有名な学問の神様にお参りに行くのも良いですが、普段から見守られ、自分と顔なじみの近所の神様は、願いを聞き入れてくれやすいそうなので、できれば挨拶しておきましょう。

と、ここまで書いてきましたが結局のところ、残念ながら神様は、人事を尽くしている人にしか天命を与えてくれません。全ての願いを叶えるのは自分自身です。普段から目標に向かって正しく生活すれば、きっと願いは叶うでしょう。来年はさらに飛躍する年になるよう、応援していますので一緒に頑張りましょう。